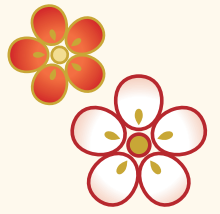




新春対談



—スポーツ・レジャーが地域を元気にする—

インドア&アウトドアバイク
インストラクター

平野由香里さん

米原市長

平尾道雄



大阪府箕面市出身
株式会社オレンジフィット
代表取締役

サイクルイベントでMCやリポート
ライダーのほか、室内でのバイク
エクササイズ講師を務める。
「まいばら協働提案事業制度」から
生まれた、サイクリングを通じた
まちづくりに取り組む団体「マイク
リング・プロジェクト」にも所属し、
市内でサイクリングイベントを開
催する。



市長 あけましておめでとうございます。今日は平野由香里さんをゲストにお迎えし、スポーツ・レジャーを通して「まちづくり」「シテイセールス」について語りたいと思います。

平野 米原市民のみなさん、あけましておめでとうございます。

市長 今回の会場「グランエレメント」は豊かな自然の中でぜひたくさん時間を過ごすことができる新しい観光スポットとなっています。平野さん、いかがですか。

平野 後ろには伊吹山が広がり、大きな景色でとても気持ちがいいですね。

レジャーから見る米原市の魅力

市長 滋賀県では琵琶湖を自転車で一周する「ビワイチ」が人気で、年間およそ7万人以上のサイクリストが訪れています。米原市でも、自然を活用したスポーツイベントが盛り上



がりをみせています。平野さんから見ても、米原市の魅力はどのような点ですか。

平野

私は米原市には10回ほど訪れていますが、伊吹山がとてもきれいですね。特に、伊吹山と新幹線を同時に見られるスポットが気に入っています。

また、市民のみなさんは本当に親切に接してくれていると感じます。近年は旅行とスポーツをセットにする人が増え、旅先で地域の人たちとの交流を楽しむ人も多いので、地域の受け入れ体制によって、訪れた人の満足度は高まると思います。

市長

観光客を迎えるもてなしや受け入れ体制でまちの印象は変わりますね。サイクリングで米原市に訪れた人に聞いた話ですが、沿道から手を振ってもらったり、声を掛けてもらったりして、米原市の印象が変わったそうです。女性からはトイレ環境についての意見が

多く、清潔で、快適であるとしても市の評価につながると聞きます。

平野

女性にとってトイレは化粧をしたり気持ち落ち着ける場所でもあると思うので、きれいなトイレがあるとうれしいですね。

市長

今後は実態調査をしながら、計画的にトイレ環境の改善を進めたいと考えています。米原市の沿道サービスやトイレ環境は良いと言ってもらえる条件をそろえたいですね。

情報発信とSNS

市長

2017年10月に東京の日本橋に滋賀県の情報発信拠点「ここ滋賀」がオープンしました。米原市の特産品や伝統工芸品も売り出しています。首都圏のみなさんに向けて、米原市の魅力を発信していきたいですね。

平野

多くの人に「米原」というキー

市長

最近では情報発信の手段がフェイスブックやツイッター、インスタグラムなどのSNSを活用したものになっていますね。

平野

私もSNSを活用しています。リアルタイムで情報を発信でき、大きな力があるツールだと思っています。



▲市の伝統工芸品の一つ「上丹生の木彫り」

昨年、残念ながら天候により中止となったサイクルイベント「びわ湖の素・米原グルメリド」は、サイクリングと食をつなげる初めての試みでしたが、主催者が積極的にSNSで情報発信したところ、県外からおよそ200人の応募があったそうです。

SNSを使いこなすのは難しい、と思われる方も少なくないですが、まずは「見る」だけでも楽しむことができると思います。

シテイセールズ

市長 シテイセールズという点では、市民のみなさんが、米原市のいいと思うところを、もっと市外の人に伝えていただきたいと思っています。そして米原市に訪れた人が「米原市は快適だった」ということを発信すること。これこそが説得力のあるシテイセールズになると考



「びわ湖の素・米原」というこだわりを持って、豊かな自然と水環境をベースにしたまちづくりを

えています。市民のみなさんにはぜひ、市内・市外さまざまな場所に向いて情報発信をしてほしいです。訪れた地域の人々との交流が市の情報発信になり、米原市に来てもらうきっかけになると思います。市では2015年に策定した「まち・ひと・しごと米原創生総合戦略」の中で観光・地域交通を主要な柱の一つとしました。米原駅には新幹線停車駅

としては全国初となる「米原駅サイクルステーション」を整備し、オープンから、スポーツバイクが延べ2500台貸し出されたそうです。多くの人が米原駅を拠点に観光を楽しまれています。オープンングセレモニーには、平野さんにゲストとしてお越しいただきました。「米原駅サイクルステーション」について、どんな印象をお持ちですか。

平野 全国各地のサイクルステーションを見てきましたが、その中でも「米原駅サイクルステーション」は活気があり、稼働率も高くうまく機能していると思います。専門知識が豊富なスタッフによる丁寧な説明のほか、自転車への熱意も感じられますね。またおしゃべりな造りになっていることもポイントの一つだと思います。



▲米原駅サイクルステーションのオープンングセレモニーの様子

市長 市では自転車の観光客の受け入れ体制の整備として、自転車用バイクラックの購入を補



新春対談

—スポーツ・レジャーが地域を元気にする—

—米原市は自然豊かで都会にはない魅力が多い。

このまちをサイクリストの聖地にしたい—

市長 市のランドマーク「伊吹山」の活性化プランを2015年に策定しました。談話スペースや歴史、文化などの情報提供コーナーの設置、獣害対策用ネットやライブカメラの整備を進め「また来たくなる、心地のよい伊吹山」を目指していきます。

2016年10月には、アウトドア総合メーカーのモンベルグループが提唱する新たな旅

自然を生かしたまちづくり

平野 自転車用のラックなどがあると、快く迎えてもらっているという安心感が生まれますね。

助するなど、ハード面にも力を入れていきます。自転車で市内を観光する人が、気持ち良く過ごせる環境をさらに整えていく必要性を感じています。



市長

自然や水環境をベースとした

平野

米原市の「ジャパンエコトラック」コース選定には、私が所属するマイクリング・プロジェクトが関わっています。米原市をサイクリストの聖地にすることを目標に、今後も市の魅力を発信していきます。

のスタイル「ジャパンエコトラック」の全国5番目の公式エリアとして、米原市が登録されました。

まちづくりを進めることが大事だと感じています。2020年度内には米原駅東口に統合庁舎を整備しますし、これに呼応する形で公民連携による米原駅周辺まちづくり事業の計画を進めています。今年度は米原市が変わり始め、未来につながる大事な一年になると感じています。平野さんには今後も、レジャー・スポーツのプロとして、市のまちづく

平野

りなどにつながるアイデアをいただきたいと思います。本日は誠にありがとうございました。ありがとうございます。



対談の様子は伊吹山テレビ

米原市役所YouTubeチャンネルでも！

伊吹山テレビ

放送期間1/4(木)~1/7(日)



米原市役所
YouTubeチャンネル

公開日1/4(木)~

